



平成24年9月6日  
内閣府（防災担当）

## 平成24年防災功労者防災担当大臣表彰式について

標記式典を下記のとおり執り行うのでお知らせします。

### 記

- 日 時 平成24年9月11日（火）  
13時30分～
- 場 所 ホテルグランドアーク半蔵門
- 出席者 防災担当大臣 ほか

\* 式典内容はカメラ撮り可

#### 【本件問い合わせ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（総括担当）付 山本、西牧

電話：03-3593-2844（直） FAX：03-3503-5690

## 平成24年防災功労者防災担当大臣表彰式

- 1 日 時 平成24年9月11日(火)  
13:30 ~ 14:00
- 2 場 所 ホテルグランドアーク半蔵門
- 3 表彰式次第
- (開 式) 13:30
- (1) 防災担当大臣あいさつ
- (2) 防災担当大臣表彰状授与
- (3) 受賞者代表謝辞
- (閉 式) 13:50
- 4 記念写真撮影 13:55
- (終 了) 14:00

## 平成24年防災功労者防災担当大臣表彰受賞者名簿

### ○ 個人

#### 〔防災体制の整備〕

翠川三郎	(神奈川県)
杉浦誠	(静岡県)
中川幹夫	(三重県)
松原雄平	(鳥取県)
目久美光雄	(熊本県)

#### 〔防災思想の普及〕

田畑ヨシ	(岩手県)
小西辰一	(静岡県)
重川希志依	(静岡県)
芹澤淳二	(静岡県)

#### 〔災害時の防災活動〕

西岡康博	(奈良県)
------	-------

### ○ 団体

#### 〔災害時の防災活動〕

知名瀬防災会	(鹿児島県)
--------	--------

#### 〔防災体制の整備〕

京橋一丁目災害協議会	(東京都)
吉田学区自主防災会	(京都府)

#### 〔防災思想の普及〕

郡山地方消防防災協会	(福島県)
所沢防災親和会	(埼玉県)
二宮町女性防災隊	(神奈川県)
泉自主防災隊	(静岡県)
あいち防災リーダー会	(愛知県)

以上 10個人、8団体

## 功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	内 閣 府
氏 名	みどりかわ さぶろう 翠 川 三 郎
住 所	神奈川県横浜市
職 業	東京工業大学大学院総合理工学研究科教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、地震防災・地震工学の第一人者として、特に地震防災対策に直結できる研究等においてすぐれた業績を残しており、防災行政への有用な提言を行うなど、その活動は非常に幅広いものである。</p> <p>研究活動においては、地震被害想定や被災地の現地調査等高い学術成果を挙げており、その成果は学術的にも極めてレベルの高いものである。</p> <p>また、防災行政に対しても、中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」委員をはじめ、「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」委員などを歴任し、地震防災対策に係る幅広い知見と、深い考察に裏打ちされた提言を数多く行うなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
氏 名	すぎうら まこと 杉 浦 誠
住 所	静岡県沼津市
職 業	医師
功 績 の 概 要	<p>同氏は、これまでも防災行政無線により医療機関と災害対策本部との通信訓練を実施していたところ、発災直後の医療機関の状況や自主防災会への情報収集伝達の重要性から、氏の提案によりアマチュア無線を導入するための養成講座を開催し、医師や医療事務担当者、自主防災会など免許取得者の拡大を図り、医療機関及び各団体との通信訓練を実施、大規模災害時の情報収集伝達体制の強化を行うなど、その活動は非常に幅広いものである。</p> <p>また、総合・夜間・地域防災訓練実施の際は、避難所となる学校に救護所を開設し、自主防災会が被災者となり、医師や歯科医師によるトリアージの実施、看護師による創傷措置や備蓄資機材等の確認及び薬剤師による緊急物資の薬剤仕分けなどを確認、また、災害時の医療救護体制の啓発を図るための講演会の開催を実施した。</p> <p>さらに災害対策医療協議会を発足し、医師及び自主防災会により大規模災害発生時に医療救護についての問題点等を洗い出し、訓練において検証した結果により災害時対応マニュアルを作成するなど防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	三 重 県 知 事
氏 名	な かがわ みきお 中 川 幹 夫
住 所	三重県津市
職 業	無職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、地域に「防災」という意識が根付いていない頃から、「公助」に頼らない「自助・共助」の理念の下、地域住民全体で取り組む防災を目標に、長年地域の防災活動のリーダーシップをとっている。</p> <p>敬和地区自主防災協議会の結成においても、防災に関する知識を養うための研修、地区内の危機管理上の問題点の洗い出し、住民への周知に時間をかけ、基盤をしっかりと構築した上で結成している。</p> <p>また、近年では、津波などの水害の対策を先駆的に実施している。逃げる力が弱い高齢者のことを考え、周辺の避難場所の確保を進め、現在病院やマンションを含む16件の建物を避難場所として指定するなど防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	鳥 取 県 知 事
氏 名	まつばら ゆうへい 松 原 雄 平
住 所	鳥取県鳥取市
職 業	鳥取大学大学院工学研究科教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、鳥取県顧問として、防災に関して専門的な立場から防災行政に対して有用な提言を行い、鳥取県の防災対策に大きく貢献している。東日本大震災後は、大地震における津波被害を踏まえ、鳥取県の津波対策の見直しに多大な功績を上げているとともに、鳥取大学と琴浦町との「津波対策共同研究」においては、大学側の代表として、積極的に様々な取組や支援を進め、安心安全な町づくりに貢献した。</p> <p>また、東日本大震災の被災地である宮城県名取市においては、閑上漁港内沈下物探査等に尽力した。</p> <p>さらに、小学校における防災教育や防災講演会等を通じて、児童、県民及び防災関係者の防災意識・防災知識の向上に尽力するとともに、「鳥取大学工学部附属地域安全工学センター」の初代センター長に就任し、地域社会の安心安全に資する取組を進めるなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	熊 本 県 知 事
氏 名	め ぐ み み つ お 目 久 美 光 雄
住 所	熊本県熊本市
職 業	無職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、阪神・淡路大震災以降、早期に自主防災クラブを町内に立ち上げ、今日に至るまで、託麻西校区各町内の自主防災クラブ結成促進はもとより防災のリーダーとして熊本県自主防災組織活動推進協議会の委員に任命され、現在に至るまで毎年町内における防災訓練をはじめ、校区全体での防災フェアを実施するなど積極的に地域防災啓発活動に取り組むなど防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	岩 手 県 知 事
氏 名	た ば た よ し 田 畑 ヨ シ
住 所	岩手県宮古市
職 業	主婦
功 績 の 概 要	<p>同氏は、岩手県宮古市田老地区の出身で昭和三陸地震の津波体験をもとに紙芝居「つなみ」を自作し、田老地区内外の園児、児童、生徒のほか、修学旅行生や観光客等に紙芝居を語るボランティア活動を行ってきた。後世に津波の恐ろしさと「命てんでんこ＝自分の命は自分で守るんだ。悲劇を繰り返してはならない。」と津波避難の重要性を訴え続けており、地域の防災教育に多大な貢献をしている。</p> <p>また、東日本大震災の1カ月後、「海嘯鎮魂の詩(つなみちんこんのうた)」を作詞し、震災の悲しみだけでなく、希望に繋げる形で震災の悲劇を伝えるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
氏 名	こにし たつかず 小 西 辰 一
住 所	静岡県裾野市
職 業	会社員
功 績 の 概 要	<p>同氏は、裾野市地域地震防災指導員として、多年にわたり裾野市の自主防災組織の防災力向上に尽力し、防災訓練における指導や防災倉庫の点検、備蓄品等へのアドバイス、地域住民への防災啓発等に貢献している。</p> <p>また、地域のイベントにおいても、地震体験車等を活用した防災教育を取り入れ、学童をはじめ幅広い世代に防災指導を行うなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	内 閣 府
氏 名	しげかわ きしえ 重 川 希志依
住 所	静岡県富士市
職 業	富士常葉大学院環境防災研究科教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、都市防災、災害弱者問題及び防災教育問題等、防災に関して幅広い分野を研究の対象としており、第一線での研究活動を実施している。</p> <p>また、中央防災会議有識者委員を平成13年1月から平成23年1月の10年間にわたり勤めたほか、消防審議会、地震調査研究推進本部政策委員会の各委員や地域安全学会の理事を勤めるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
氏 名	せりざわ あつに 芹 澤 淳 二
住 所	静岡県熱海市
職 業	自営業
功 績 の 概 要	<p>同氏は、平成7年阪神・淡路大震災を契機に、大規模災害時に孤立が予想される9自主防災会が相互協力できる体制を構築し、防災意識の高揚を図るため、「山の手自主防災会連絡協議会」を設立し、現在も事務局長として活躍している。</p> <p>また、平成13年度から現在に至るまで、西熱海本町自主防災会長として、情報伝達方法の確立、アマチュア無線やバイク隊の導入、災害時要援護者を含めた訓練、孤立した場合に備えた避難生活用品の備蓄や使用訓練など、大規模災害を想定した多彩な活動を行っている。</p> <p>さらに、平成22年度から「熱海市自主防災会連合会」会長として、防災対策の強化を図っており、特に各自主防災会への防災講和を積極的に実施するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

個人 [災害時の防災活動]

推 薦 者	奈 良 県 知 事
氏 名	にしおか やすひろ 西 岡 康 博
住 所	奈良県吉野郡天川村
職 業	自営業
功 績 の 概 要	<p>同氏は、平成23年8月～9月に発生した紀伊半島大水害において、いち早く河川の異変に気づき行政に通報。このことにより行政が住民に緊急避難を呼びかけ、通報後30分の間に全住民を高台に避難させた。過去に例のない大雨及び土砂崩れにより住宅の大半は水没したものの、同人通報以降の犠牲者はゼロであった。住民が迅速に避難を行うきっかけとなった同人の的確な判断・行動は誠に優秀であり、災害時の防災活動に多大に貢献した。</p>

功 績 概 要

団体 [災害時の防災活動]

推 薦 者	鹿 児 島 知 事
名 称	知名瀬防災会
所 在 地	鹿児島県奄美市
代 表 者	おくしま よしゆき 会 長 屋 島 良 幸
功 績 の 概 要	<p>同団体は、平成22年10月に発生した奄美地方における集中豪雨に際し、集落内にある9名が入所していた老人福祉施設において、その内6名が急激な増水により避難が困難な状況下、当該施設からの救援要請を受けた知名瀬防災会では地域住民と連携し当該福祉施設へ早急に駆けつけ、町内会が所有する舟等を活用し避難所への迅速な避難を行い人的被害を未然に防いだ。</p> <p>また、避難所では炊き出しや高齢者の介護施設への移設等、防災会が主体となって被災者支援を行うなど、災害時の防災活動に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	東 京 都 知 事
名 称	京橋一丁目災害協議会
所 在 地	東京都中央区
代 表 者	お お つ か か ず お 大 塚 一 雄
功 績 の 概 要	<p>同団体は、事業所が主体となって関係機関と連携し、地震発生時における初動処置対応訓練を実施している。</p> <p>また、「災害活動に関する相互応援協定書」に基づき、事業所相互に必要な資器材の貸与、ライフラインの復旧支援などの体制を構築した。</p> <p>さらに、東日本大震災時に、事業所従業員が近隣住民宅に安否確認及び水・食量の提供を行うとともに、バイク隊を保有し、都内の被害状況の収集を積極的に行った。後に地元警察と協定締結し、震災時の情報収集要員としての訓練指導を受け技術の向上を図るなど地域の防災力向上に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	京 都 府 知 事
名 称	吉田学区自主防災会
所 在 地	京都府京都市左京区
代 表 者	ふ く い た け し 会 長 福 井 武 司
功 績 の 概 要	<p>同自主防災会は、41の自主防災部から編成され、全ての自主防災部が、町内版の地域防災計画である「身近な市民防災行動計画」において、災害時に防災活動の拠点となる地域の集合場所を定めているほか、状況把握リスト(災害時安否確認用リスト)を作成するなど、より実効性のある行動計画となるよう努めている。</p> <p>また、災害発生時に地域住民の核となって活動できる人材を育成するために、京都市市民防災センターにおいて、毎年自主防災リーダー研修会を実施するとともに他都市で発生した大災害を教訓とし、定期的に京都市外において防災研修会を実施している。</p> <p>さらに、災害時に地域住民の生活用水を確保するため京都市立第四錦林小学校グラウンドに設置された井戸(飲料水兼用)の使用に関して、同校と覚書を交わすなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	福 島 県 知 事
名 称	郡山地方消防防災協会
所 在 地	福島県郡山市
代 表 者	おおた けんぞう 会 長 太 田 健 三
功 績 の 概 要	<p>同防災協会は、予防消防の重要性を深く認識するとともに、日頃から、消防機関が主催する各種講習会等に積極的に参加し協力している。</p> <p>また、住民が安全で安心できる地域を目指して、年間を通して、防火チラシ・パンフレット等を作成、配布するなど、火災予防啓発活動に積極的に取り組み、地域住民の防災意識の向上に貢献している。</p> <p>さらに、郡山地方広域消防組合に対して、防火指導用の軽自動車、バイスタンダー養成のための救急法指導用の心肺蘇生法人形、AEDトレーナー等の寄贈を行うなど、ハード・ソフト両面にわたり、防火防災啓発活動に取り組むなど防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	埼 玉 県 知 事
名 称	所沢防災親和会
所 在 地	埼玉県所沢市
代 表 者	きのした ひろし 会 長 木 下 宏
功 績 の 概 要	<p>同親和会は、設立当初から、地域に密着した会として消防機関との連携を密にし、所沢市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、事業計画に基づいて、消防職員の研修等の支援、協力をはじめ、防災ポスターの作成及び配布、消防団への支援、各地大規模災害に対する義援金等の送付などを主な活動としてきた。</p> <p>また、他の消防関係機関との連携協力により市内全域にわたり防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	神 奈 川 県 知 事
名 称	二宮町女性防災隊
所 在 地	神奈川県二宮町
代 表 者	いとう きよみ 伊 藤 清 美
	<p>同防災隊は、自主防災活動のシンボルとして、長期にわたり女性ならではの視点より地域住民に防災思想の普及に努めるため、毎月の定期訓練を欠かさず実施するとともに自らの防災知識を高めるために各種研修等に参加した。</p> <p>また、災害時要援護者のための非常食について研究を行い、研究の成果を町で催すイベント等にて発表するなど防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

## 功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
名 称	泉自主防災隊
所 在 地	静岡県浜松市
代 表 者	あ く つ ゆ き ふ み 阿久津 幸史
功 績 の 概 要	<p>同自主防災隊は、自主防災組織発足時より住民参加型の防災訓練を実施している。平成20年度から浜松市内の先進事例として「避難所運営訓練」を実施し、参加者それぞれが避難所運営組織の担うべき業務を実践した訓練を行ってきた。防災訓練では、全住民に参加を呼びかけるため、多数の参加者があるが、とりわけ小中高児童生徒の参加率が高く、これが住民の防災に関する知識や心構えとして伝わり、地域内において住民同士が強い信頼関係と協力で結ばれる一因となっている。</p> <p>また、町内を流れる川の危険個所を地図に示し、住民の安全確保に努めており、町民が一致団結して防災活動を積極的に進めている。</p> <p>さらに、普段からの家具転倒防止や災害に備えた防災講座を実施するなど防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	愛 知 県 知 事
名 称	あいち防災リーダー会
所 在 地	愛知県名古屋市
代 表 者	はやかわ すみお 会 長 早 川 澄 男
功 績 の 概 要	<p>同団体は、あいち防災リーダーのネットワーク化を図るため設立され、地域における実践的なリーダーとして、地域のイベントでの防災啓発の他、自主防災組織や学校、企業等で防災知識の普及活動を行い、愛知県の地域防災力の向上に多大な貢献をした。</p> <p>また、愛知県等が主催するイベントでの防災啓発や防災セミナー等への講師派遣など防災行政にも積極的に協力するなど防災思想の普及に多大な貢献をした。”</p>